

問26 あなたが現在利用しているSNSをいくつでもお選びください。（○は複数可）

### 全体

- 「LINE（ライン）」（62.3%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「YouTube（ユーチューブ）」（41.7%）、「利用していない」（27.4%）の順となっている。

### 圏域別

- 「LINE（ライン）」の割合は、オホーツク圏（67.6%）が最も高く、道央圏（65.5%）が次いでいる。
- 「YouTube（ユーチューブ）」の割合は、釧路・根室圏（47.7%）が最も高く、道央圏（45.6%）が次いでいる。

### 人口規模別

- 「LINE（ライン）」の割合は、人口10万人未満の市（71.3%）が最も高く、札幌市（64.2%）が次いでいる。
- 「YouTube（ユーチューブ）」の割合は、札幌市（46.3%）が最も高く、人口10万人未満の市（45.1%）が次いでいる。

### 性別

- 「LINE（ライン）」の割合は、男性（58.7%）より、女性（65.9%）の方が多い。
- 「YouTube（ユーチューブ）」の割合は、逆に女性（41.5%）より、男性（42.3%）の方がやや多い。

### 年代別

- 「LINE（ライン）」の割合は、18～29歳（96.6%）が最も高く、30～39歳（87.8%）が次いでいる。
- 「YouTube（ユーチューブ）」の割合は、18～29歳（72.0%）が最も高く、30～39歳（63.4%）が次いでいる。

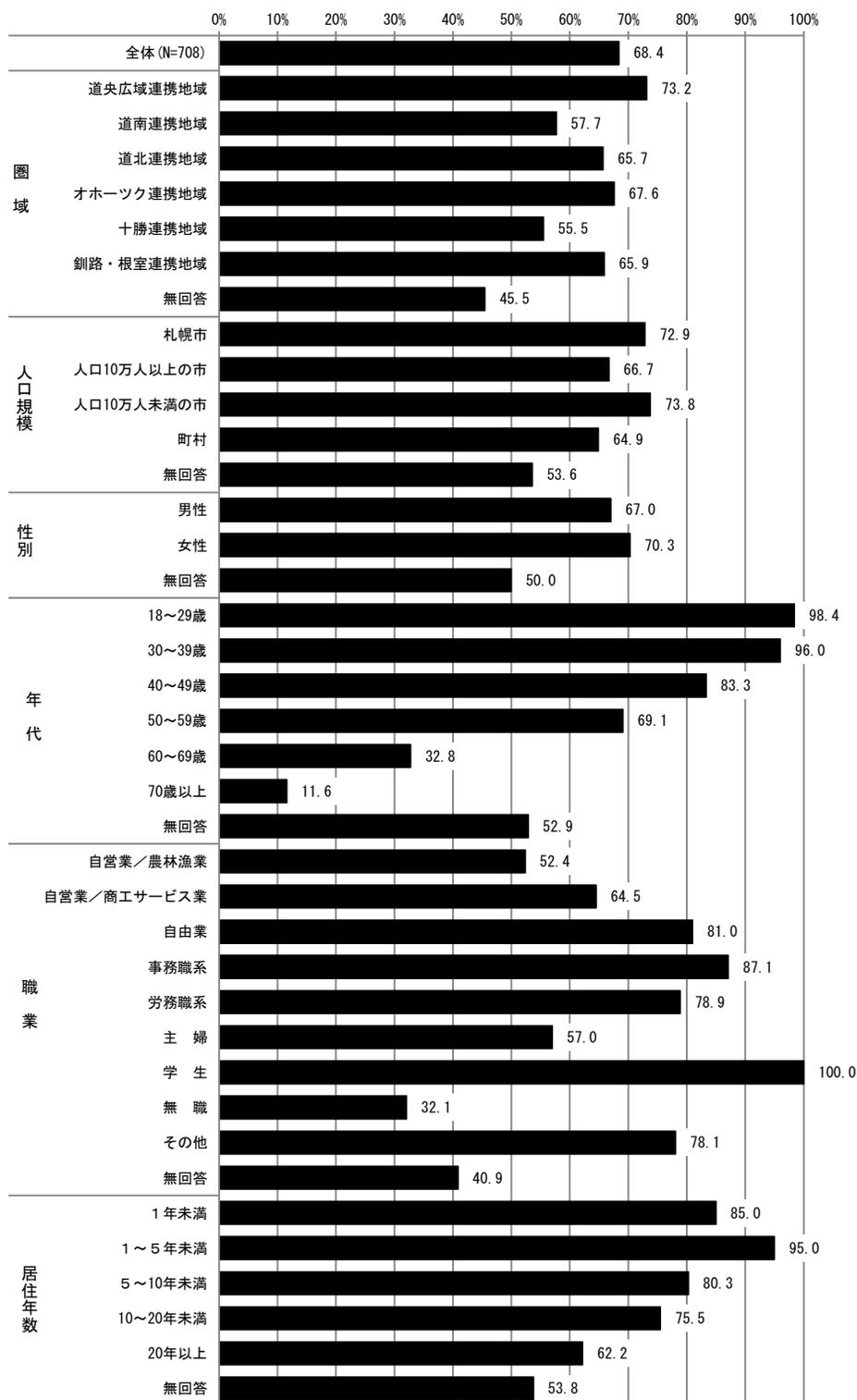
### 職業別

- 「LINE（ライン）」の割合は、学生（100.0%）が最も高く、事務職系（78.2%）が次いでいる。
- 「YouTube（ユーチューブ）」の割合は、学生（87.1%）が最も高く、その他（53.1%）が次いでいる。

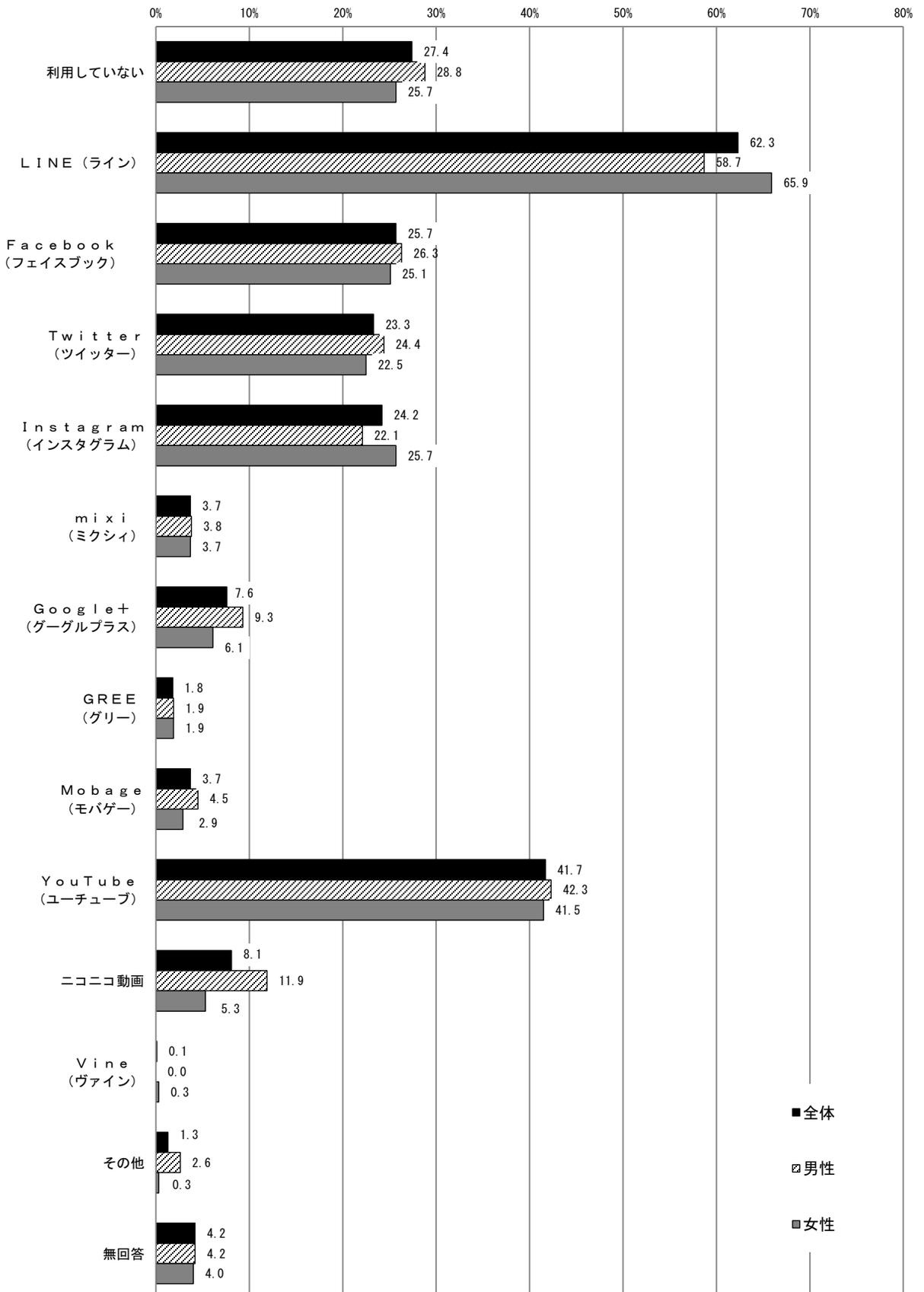
### 居住年数別

- 「LINE（ライン）」の割合は、1～5年未満（91.7%）が最も高く、1年未満（85.0%）が次いでいる。
- 「YouTube（ユーチューブ）」の割合は、1～5年未満（56.7%）が最も高く、5～10年未満（54.5%）が次いでいる。

■ SNSの利用率 (N=708)  
 ※利用率=100%- (利用していない・無回答) で算出



■ SNSの利用状況 (N=708)



## ■ SNSの利用状況 (N=708)

	サンプル数	利用していない	LINE (ライン)	Facebook (フェイスブック)	Twitter (ツイッター)	Instagram (インスタグラム)	mixi (ミクシイ)	Google+ (ググルプラス)	GREE (グリー)	Mobaage (モバゲイ)	YouTube (ユーチューブ)	ニコニコ動画	Vine (ヴァイン)	その他	無回答	
全体	708	27.4	62.3	25.7	23.3	24.2	3.7	7.6	1.8	3.7	41.7	8.1	0.1	1.3	4.2	
圏域	道央広域連携地域	432	23.8	65.5	25.9	25.9	24.5	4.4	8.3	1.9	3.5	45.6	10.0	0.2	1.6	3.0
	道南連携地域	52	32.7	53.8	25.0	13.5	25.0	1.9	3.8	1.9	9.6	23.1	3.8	0.0	1.9	9.6
	道北連携地域	67	31.3	61.2	23.9	13.4	19.4	4.5	1.5	1.5	3.0	40.3	4.5	0.0	1.5	3.0
	オホーツク連携地域	37	21.6	67.6	27.0	18.9	24.3	2.7	16.2	2.7	0.0	35.1	0.0	0.0	0.0	10.8
	十勝連携地域	54	38.9	51.9	24.1	25.9	24.1	0.0	5.6	1.9	1.9	35.2	9.3	0.0	0.0	5.6
	釧路・根室連携地域	44	34.1	59.1	27.3	27.3	27.3	4.5	9.1	2.3	4.5	47.7	9.1	0.0	0.0	0.0
無回答	22	40.9	45.5	27.3	18.2	22.7	0.0	9.1	0.0	4.5	27.3	0.0	0.0	0.0	13.6	
人口規模	札幌市	229	24.9	64.2	26.6	24.9	24.5	4.8	9.2	2.2	1.7	46.3	8.7	0.4	0.9	2.2
	人口10万人以上の市	171	29.8	59.1	22.8	19.9	21.6	2.3	7.6	2.3	5.8	37.4	7.6	0.0	0.6	3.5
	人口10万人未満の市	122	21.3	71.3	32.0	25.4	32.0	4.9	8.2	0.0	4.1	45.1	9.0	0.0	1.6	4.9
	町村	117	29.1	59.8	29.1	29.1	26.5	2.6	5.1	1.7	1.7	39.3	8.5	0.0	3.4	6.0
無回答	69	37.7	52.2	13.0	13.0	11.6	2.9	5.8	2.9	7.2	34.8	4.3	0.0	0.0	8.7	
性別	男性	312	28.8	58.7	26.3	24.4	22.1	3.8	9.3	1.9	4.5	42.3	11.9	0.0	2.6	4.2
	女性	378	25.7	65.9	25.1	22.5	25.7	3.7	6.1	1.9	2.9	41.5	5.3	0.3	0.3	4.0
	無回答	18	38.9	50.0	27.8	22.2	27.8	0.0	11.1	0.0	5.6	33.3	0.0	0.0	0.0	11.1
年代	18~29歳	118	0.8	96.6	38.1	56.8	50.8	3.4	5.1	0.0	1.7	72.0	22.0	0.0	2.5	0.8
	30~39歳	123	2.4	87.8	43.1	31.7	43.9	9.8	7.3	5.7	7.3	63.4	13.0	0.8	1.6	1.6
	40~49歳	120	15.0	77.5	28.3	21.7	25.0	5.8	15.8	3.3	5.8	50.8	7.5	0.0	0.8	1.7
	50~59歳	136	29.4	61.0	27.2	17.6	14.0	2.2	8.8	1.5	2.2	37.5	4.4	0.0	0.0	1.5
	60~69歳	116	61.2	23.3	5.2	1.7	2.6	0.0	5.2	0.0	2.6	10.3	0.0	0.0	1.7	6.0
	70歳以上	78	70.5	9.0	2.6	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	2.6	0.0	0.0	1.3	17.9
	無回答	17	35.3	52.9	29.4	23.5	29.4	0.0	11.8	0.0	5.9	35.3	0.0	0.0	0.0	11.8
職業	自営業/農林漁業	21	38.1	52.4	4.8	9.5	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	19.0	4.8	0.0	0.0	9.5
	自営業/商工サービス業	31	29.0	54.8	22.6	19.4	22.6	0.0	9.7	0.0	6.5	38.7	3.2	0.0	3.2	6.5
	自由業	21	19.0	76.2	33.3	19.0	23.8	0.0	9.5	0.0	4.8	42.9	14.3	0.0	4.8	0.0
	事務職系	179	12.3	78.2	35.2	27.9	28.5	6.7	6.7	2.2	2.8	51.4	12.3	0.6	1.7	0.6
	労務職系	109	18.3	74.3	33.9	30.3	33.0	5.5	15.6	3.7	9.2	50.5	9.2	0.0	0.0	2.8
	主婦	121	40.5	56.2	14.9	8.3	18.2	1.7	4.1	0.0	0.8	29.8	0.8	0.0	0.0	2.5
	学生	31	0.0	100.0	25.8	74.2	58.1	0.0	3.2	0.0	0.0	87.1	16.1	0.0	3.2	0.0
	無職	109	56.9	20.2	10.1	12.8	5.5	2.8	4.6	1.8	1.8	18.3	6.4	0.0	1.8	11.0
	その他	64	18.8	71.9	39.1	29.7	31.3	4.7	10.9	4.7	6.3	53.1	10.9	0.0	1.6	3.1
無回答	22	36.4	40.9	22.7	18.2	22.7	0.0	9.1	0.0	4.5	27.3	0.0	0.0	0.0	22.7	
居住年数	1年未満	20	10.0	85.0	30.0	45.0	50.0	0.0	15.0	0.0	0.0	50.0	10.0	0.0	0.0	5.0
	1~5年未満	60	3.3	91.7	40.0	33.3	51.7	5.0	8.3	3.3	3.3	56.7	10.0	0.0	3.3	1.7
	5~10年未満	66	18.2	74.2	28.8	27.3	33.3	3.0	12.1	1.5	3.0	54.5	10.6	0.0	0.0	1.5
	10~20年未満	98	20.4	67.3	31.6	28.6	30.6	5.1	9.2	1.0	1.0	45.9	6.1	1.0	2.0	4.1
	20年以上	399	33.3	55.1	23.6	20.6	17.8	3.5	6.5	1.8	4.0	37.1	8.5	0.0	1.3	4.5
	無回答	65	38.5	52.3	12.3	12.3	10.8	3.1	4.6	3.1	7.7	33.8	3.1	0.0	0.0	7.7

■ 全体の値より5ポイント以上大きいもの

問27 これまでに、SNSを発端とした犯罪被害や、危険な前兆、トラブルに遭った、または遭いそうになったことがありますか（ご自身または身近な方のことでも構いません）。次の中からいくつでもお選びください。（○は複数可）

### 全体

- 「ない」（87.6%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「危険な前兆、トラブル（ネット等での脅迫、名誉毀損、面会要求、金銭要求、画像要求など）」（3.5%）、「危険な前兆、トラブル（個人情報流出、画像流用、流出、誹謗中傷）」（3.1%）の順となっている。

### 圏域別

- 「ない」の割合は、道北圏（91.0%）が最も高く、釧路・根室圏（90.9%）が次いでいる。
- 「危険な前兆、トラブル（ネット等での脅迫、名誉毀損、面会要求、金銭要求、画像要求など）」の割合は、十勝圏（7.4%）が最も高く、道央圏（3.9%）が次いでいる。

### 人口規模別

- 「ない」の割合は、人口10万人未満の市（90.2%）が最も高く、札幌市（88.6%）が次いでいる。
- 「危険な前兆、トラブル（ネット等での脅迫、名誉毀損、面会要求、金銭要求、画像要求など）」の割合は、札幌市（5.2%）が最も高く、町村部（3.4%）が次いでいる。

### 性別

- 「ない」の割合は、男性（87.5%）より、女性（87.8%）の方がやや多い。
- 「危険な前兆、トラブル（ネット等での脅迫、名誉毀損、面会要求、金銭要求、画像要求など）」の割合は、逆に女性（3.2%）より、男性（4.2%）の方がやや多い。

### 年代別

- 「ない」の割合は、50～59歳（91.2%）が最も高く、40～49歳（89.2%）が次いでいる。
- 「危険な前兆、トラブル（ネット等での脅迫、名誉毀損、面会要求、金銭要求、画像要求など）」の割合は、30～39歳（7.3%）が最も高く、50～59歳（5.1%）が次いでいる。

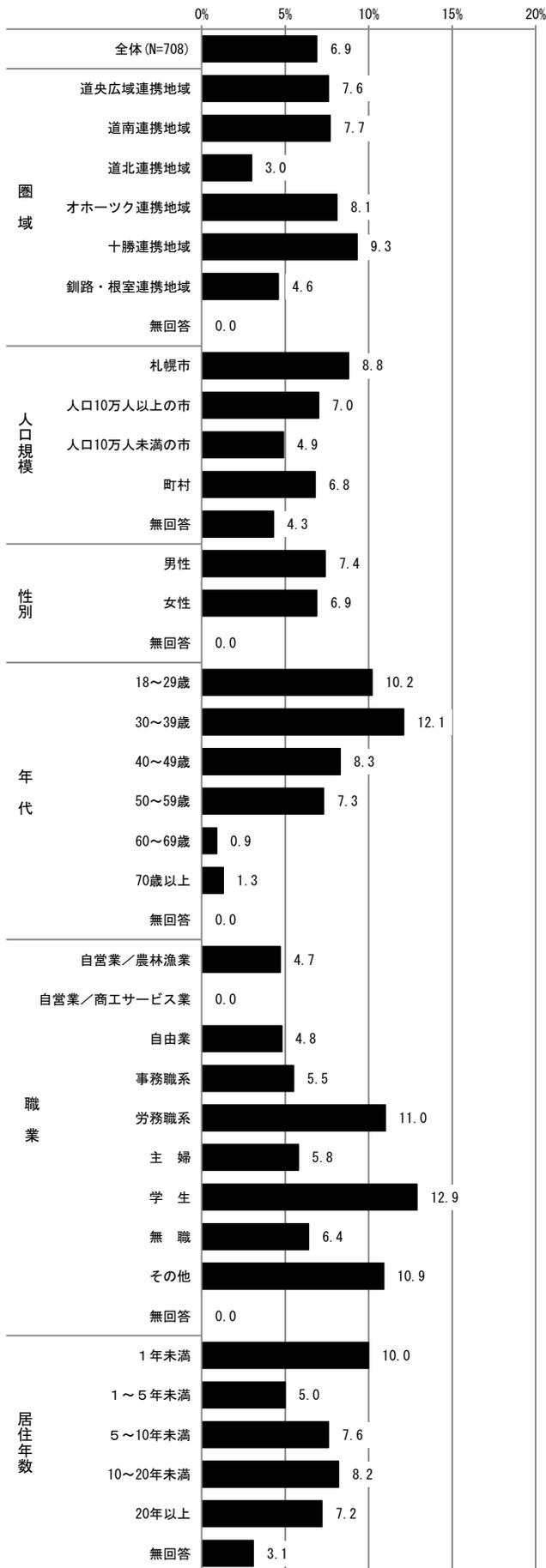
### 職業別

- 「ない」の割合は、自由業（95.2%）が最も高く、事務職系（93.9%）が次いでいる。
- 「危険な前兆、トラブル（ネット等での脅迫、名誉毀損、面会要求、金銭要求、画像要求など）」の割合は、労務職系（9.2%）が最も高く、その他（6.3%）が次いでいる。

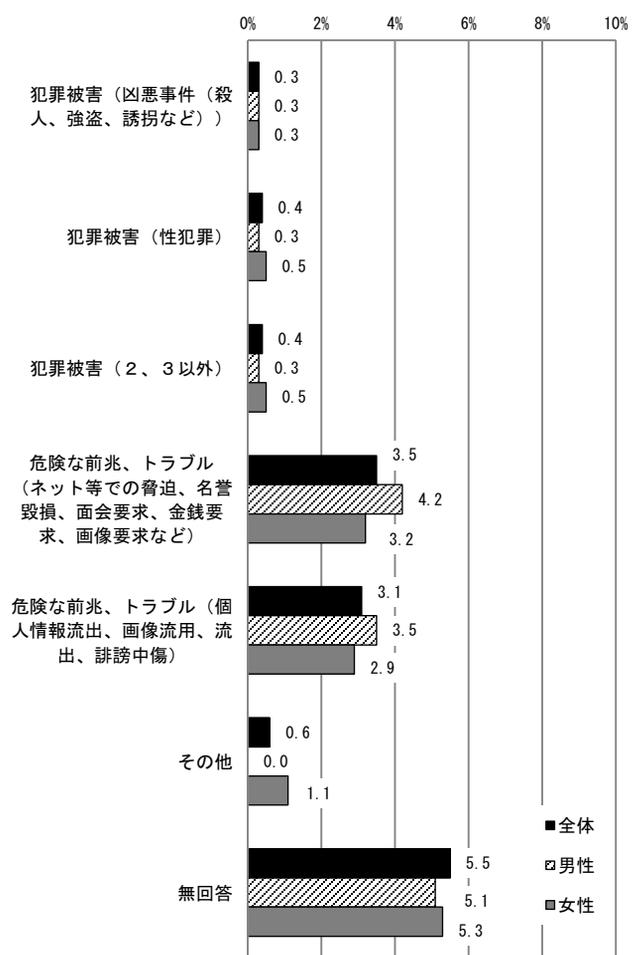
### 居住年数別

- 「ない」の割合は、1～5年未満（93.3%）が最も高く、5～10年未満（89.4%）が次いでいる。
- 「危険な前兆、トラブル（ネット等での脅迫、名誉毀損、面会要求、金銭要求、画像要求など）」の割合は、1年未満（10.0%）が最も高く、5～10年未満（6.1%）が次いでいる。

■ SNSを発端とした犯罪被害やトラブル等の経験 (N=708)



■ 経験したSNSを発端とした犯罪被害やトラブル等の内容 (N=708)



■ SNSを発端とした犯罪被害やトラブル等の経験 (N=708)

	サンプル数 (%)	ない	盗、犯罪被害（凶悪事件（殺人、強誘拐など））	犯罪被害（性犯罪）	犯罪被害（2、3以外）	危険な前兆、トラブル（ネット等での脅迫、名誉毀損、面会要求、金銭要求、画像要求など）	危険な前兆、トラブル（個人情報流出、画像利用、流出、誹謗中傷）	その他	無回答
全体	708	87.6	0.3	0.4	0.4	3.5	3.1	0.6	5.5
圏域	道央広域連携地域	432	89.4	0.0	0.2	0.0	3.9	3.2	3.0
	道南連携地域	52	78.8	1.9	1.9	1.9	1.9	0.0	13.5
	道北連携地域	67	91.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	6.0
	オホーツク連携地域	37	81.1	2.7	2.7	2.7	2.7	8.1	10.8
	十勝連携地域	54	83.3	0.0	0.0	1.9	7.4	1.9	7.4
	釧路・根室連携地域	44	90.9	0.0	0.0	0.0	2.3	4.5	4.5
	無回答	22	77.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.7
人口規模	札幌市	229	88.6	0.0	0.0	0.0	5.2	2.6	2.6
	人口10万人以上の市	171	86.0	0.6	1.2	0.6	2.9	3.5	7.0
	人口10万人未満の市	122	90.2	0.0	0.0	0.0	2.5	3.3	4.9
	町村	117	83.8	0.9	0.9	0.9	3.4	4.3	9.4
	無回答	69	89.9	0.0	0.0	1.4	1.4	1.4	5.8
性別	男性	312	87.5	0.3	0.3	0.3	4.2	3.5	5.1
	女性	378	87.8	0.3	0.5	0.5	3.2	2.9	5.3
	無回答	18	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
年代	18～29歳	118	89.0	0.0	0.8	0.0	4.2	5.1	0.8
	30～39歳	123	84.6	0.8	0.8	1.6	7.3	4.9	3.3
	40～49歳	120	89.2	0.8	0.8	0.8	2.5	5.0	2.5
	50～59歳	136	91.2	0.0	0.0	0.0	5.1	2.9	1.5
	60～69歳	116	88.8	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	10.3
	70歳以上	78	80.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.9
	無回答	17	82.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6
職業	自営業／農林漁業	21	81.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	14.3
	自営業／商工サービス業	31	90.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7
	自由業	21	95.2	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0
	事務職系	179	93.9	0.0	0.0	0.0	3.4	2.8	0.6
	労務職系	109	86.2	0.9	0.9	0.0	9.2	2.8	2.8
	主婦	121	88.4	0.0	0.8	0.0	0.8	0.8	5.8
	学生	31	87.1	0.0	0.0	0.0	3.2	9.7	0.0
	無職	109	81.7	0.0	0.0	0.9	1.8	4.6	11.9
	その他	64	84.4	0.0	0.0	1.6	6.3	4.7	4.7
無回答	22	72.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3	
居住年数	1年未満	20	80.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0
	1～5年未満	60	93.3	0.0	1.7	0.0	1.7	1.7	1.7
	5～10年未満	66	89.4	0.0	0.0	0.0	6.1	3.0	3.0
	10～20年未満	98	85.7	0.0	0.0	0.0	3.1	3.1	6.1
	20年以上	399	86.5	0.5	0.5	0.8	3.5	3.8	6.3
無回答	65	92.3	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	4.6	

■ 全体の値より5ポイント以上大きいもの

問28 SNSに個人情報を掲載するうえで、公開しても支障がないと考える項目を、次の中からいくつでもお選びください。（○は複数可）

### 全体

- 「ハンドルネーム」 (55.6%) と答えた人の割合が最も高く、次いで「個人情報を掲載することは危険」 (43.9%)、「年代」 (24.4%) の順となっている。

### 圏域別

- 「ハンドルネーム」の割合は、道南圏 (61.5%) が最も高く、道央圏 (58.6%) が次いでいる。
- 「個人情報を掲載することは危険」の割合は、十勝圏 (50.0%) が最も高く、オホーツク圏 (48.6%) が次いでいる。

### 人口規模別

- 「ハンドルネーム」の割合は、町村部 (59.0%) が最も高く、札幌市 (58.1%) が次いでいる。
- 「個人情報を掲載することは危険」の割合は、人口10万人以上の市 (52.0%) が最も高く、札幌市 (43.2%) が次いでいる。

### 性別

- 「ハンドルネーム」の割合は、女性 (54.0%) より、男性 (58.3%) の方がやや多い。
- 「個人情報を掲載することは危険」の割合は、逆に男性 (42.3%) より、女性 (45.5%) の方がやや多い。

### 年代別

- 「ハンドルネーム」の割合は、18～29歳 (78.0%) が最も高く、30～39歳 (77.2%) が次いでいる。
- 「個人情報を掲載することは危険」の割合は、50～59歳 (56.6%) が最も高く、60～69歳 (53.4%) が次いでいる。

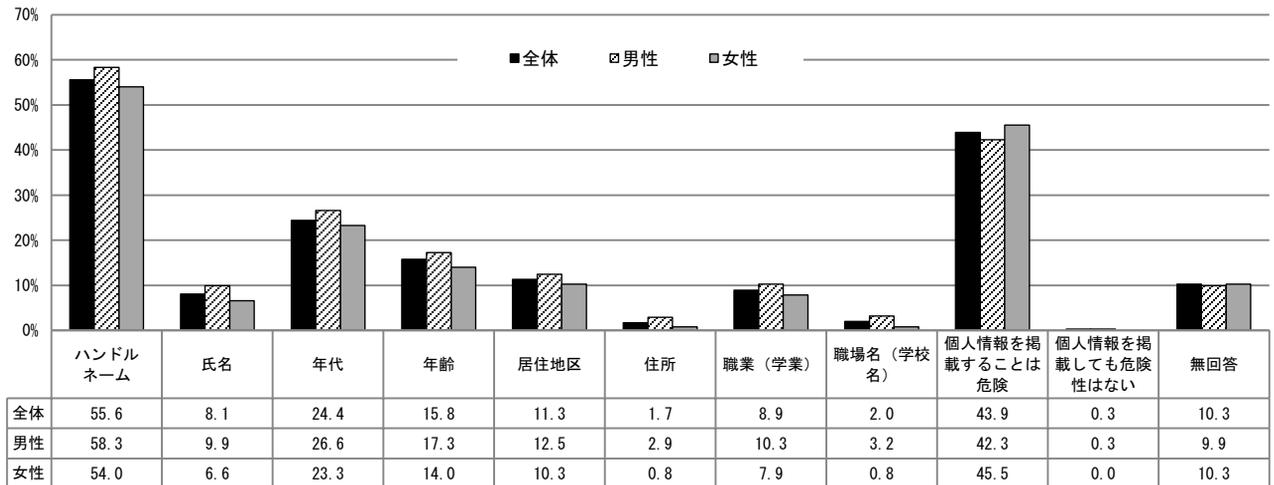
### 職業別

- 「ハンドルネーム」の割合は、学生 (80.6%) が最も高く、事務職系 (70.9%) が次いでいる。
- 「個人情報を掲載することは危険」の割合は、自由業 (61.9%) が最も高く、自営業/農林漁業 (57.1%) が次いでいる。

### 居住年数別

- 「ハンドルネーム」の割合は、1年未満 (75.0%) が最も高く、1～5年未満 (73.3%) が次いでいる。
- 「個人情報を掲載することは危険」の割合は、20年以上 (47.9%) が最も高く、5～10年未満 (42.4%) が次いでいる。

■ SNSに公開が可能な個人情報内容 (N=708)



■ SNSに公開が可能な個人情報内容 (N=708)

	サンプル数	ハンドルネーム	氏名	年代	年齢	居住地区	住所	職業(学業)	職場名(学校名)	個人情報を掲載することは危険	個人情報を掲載しても危険性はない	無回答	
全体	708	55.6	8.1	24.4	15.8	11.3	1.7	8.9	2.0	43.9	0.3	10.3	
圏域	道央広域連携地域	432	58.6	7.2	25.5	14.8	11.8	0.9	9.7	1.6	43.1	0.0	9.0
	道南連携地域	52	61.5	7.7	21.2	19.2	13.5	1.9	5.8	1.9	44.2	0.0	17.3
	道北連携地域	67	53.7	9.0	19.4	14.9	10.4	1.5	7.5	1.5	46.3	0.0	9.0
	オホーツク連携地域	37	40.5	8.1	16.2	16.2	10.8	5.4	5.4	0.0	48.6	2.7	13.5
	十勝連携地域	54	46.3	11.1	25.9	14.8	11.1	1.9	9.3	1.9	50.0	0.0	9.3
	釧路・根室連携地域	44	56.8	11.4	36.4	20.5	4.5	6.8	11.4	6.8	40.9	0.0	11.4
	無回答	22	36.4	9.1	13.6	22.7	13.6	0.0	4.5	4.5	36.4	4.5	18.2
人口規模	札幌市	229	58.1	5.2	25.8	14.4	11.8	0.4	8.3	1.7	43.2	0.0	7.9
	人口10万人以上の市	171	55.0	7.6	21.1	15.8	13.5	3.5	9.4	2.9	52.0	0.6	9.4
	人口10万人未満の市	122	55.7	11.5	27.0	17.2	9.0	0.8	6.6	1.6	39.3	0.0	12.3
	町村	117	59.0	14.5	31.6	19.7	12.0	3.4	16.2	2.6	35.0	0.9	12.8
	無回答	69	43.5	1.4	11.6	11.6	7.2	0.0	1.4	0.0	49.3	0.0	13.0
性別	男性	312	58.3	9.9	26.6	17.3	12.5	2.9	10.3	3.2	42.3	0.3	9.9
	女性	378	54.0	6.6	23.3	14.0	10.3	0.8	7.9	0.8	45.5	0.0	10.3
	無回答	18	44.4	5.6	11.1	27.8	11.1	0.0	5.6	5.6	38.9	5.6	16.7
年代	18~29歳	118	78.0	17.8	44.9	32.2	10.2	0.8	18.6	2.5	23.7	0.0	0.8
	30~39歳	123	77.2	8.9	31.7	19.5	17.9	0.8	11.4	2.4	36.6	0.0	2.4
	40~49歳	120	67.5	5.8	29.2	15.8	14.2	2.5	9.2	2.5	52.5	0.0	1.7
	50~59歳	136	58.1	4.4	17.6	11.8	7.4	1.5	4.4	1.5	56.6	0.0	4.4
	60~69歳	116	26.7	2.6	9.5	3.4	9.5	0.0	3.4	0.0	53.4	0.0	21.6
	70歳以上	78	10.3	10.3	11.5	7.7	7.7	6.4	6.4	2.6	38.5	1.3	42.3
	無回答	17	47.1	5.9	11.8	29.4	11.8	0.0	5.9	5.9	35.3	5.9	17.6
	職業	自営業/農林漁業	21	28.6	4.8	9.5	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	57.1	0.0
自営業/商工サービス業		31	48.4	6.5	6.5	6.5	6.5	3.2	12.9	0.0	45.2	0.0	16.1
自由業		21	66.7	4.8	19.0	9.5	19.0	4.8	4.8	0.0	61.9	0.0	0.0
事務職系		179	70.9	8.4	31.8	17.3	12.8	1.1	10.6	2.2	38.0	0.0	2.8
労務職系		109	67.9	9.2	33.0	22.9	14.7	0.9	9.2	1.8	45.0	0.0	3.7
主婦		121	46.3	5.8	19.0	11.6	8.3	0.0	5.0	0.8	50.4	0.0	13.2
学生		31	80.6	22.6	54.8	38.7	19.4	3.2	25.8	9.7	16.1	0.0	0.0
無職		109	30.3	5.5	13.8	8.3	9.2	2.8	6.4	1.8	46.8	0.9	23.9
その他		64	56.3	10.9	23.4	17.2	10.9	3.1	10.9	1.6	46.9	0.0	7.8
無回答		22	36.4	4.5	9.1	22.7	9.1	0.0	4.5	4.5	36.4	4.5	27.3
居住年数		1年未満	20	75.0	20.0	50.0	35.0	10.0	0.0	10.0	0.0	35.0	0.0
	1~5年未満	60	73.3	6.7	30.0	18.3	13.3	0.0	13.3	1.7	33.3	0.0	1.7
	5~10年未満	66	66.7	9.1	31.8	12.1	9.1	1.5	13.6	1.5	42.4	0.0	4.5
	10~20年未満	98	59.2	12.2	33.7	23.5	16.3	1.0	11.2	3.1	32.7	1.0	9.2
	20年以上	399	51.1	7.5	20.8	14.0	10.8	2.5	8.0	2.3	47.9	0.3	12.8
	無回答	65	44.6	1.5	12.3	10.8	7.7	0.0	1.5	0.0	50.8	0.0	12.3

■ 全体の値より5ポイント以上大きいもの

問29 未成年者や女性のSNSの利用について、危険が潜在していると思いますか。  
次の中から1つだけお選びください。(○は1つ)

### 全体

- 「思う」(74.2%)と答えた人の割合が最も高く、次いで「やや思う」(17.9%)、「どちらともいえない」(4.9%)の順となっている。

### 圏域別

- 「思う」の割合は、道南圏(80.8%)が最も高く、釧路・根室圏(77.3%)が次いでいる。
- 「やや思う」の割合は、十勝圏(22.2%)が最も高く、道北圏(19.4%)が次いでいる。

### 人口規模別

- 「思う」の割合は、札幌市(76.4%)が最も高く、人口10万人以上の市(76.0%)が次いでいる。
- 「やや思う」の割合は、人口10万人未満の市(23.8%)が最も高く、町村部(21.4%)が次いでいる。

### 性別

- 「思う」の割合は、男性(73.1%)より、女性(74.9%)の方がやや多い。
- 「やや思う」の割合は、逆に女性(15.1%)より、男性(21.8%)の方がやや多い。

### 年代別

- 「思う」の割合は、30～39歳(78.0%)が最も高く、70歳以上(76.9%)が次いでいる。
- 「やや思う」の割合は、18～29歳(24.6%)が最も高く、40～49歳(24.2%)が次いでいる。

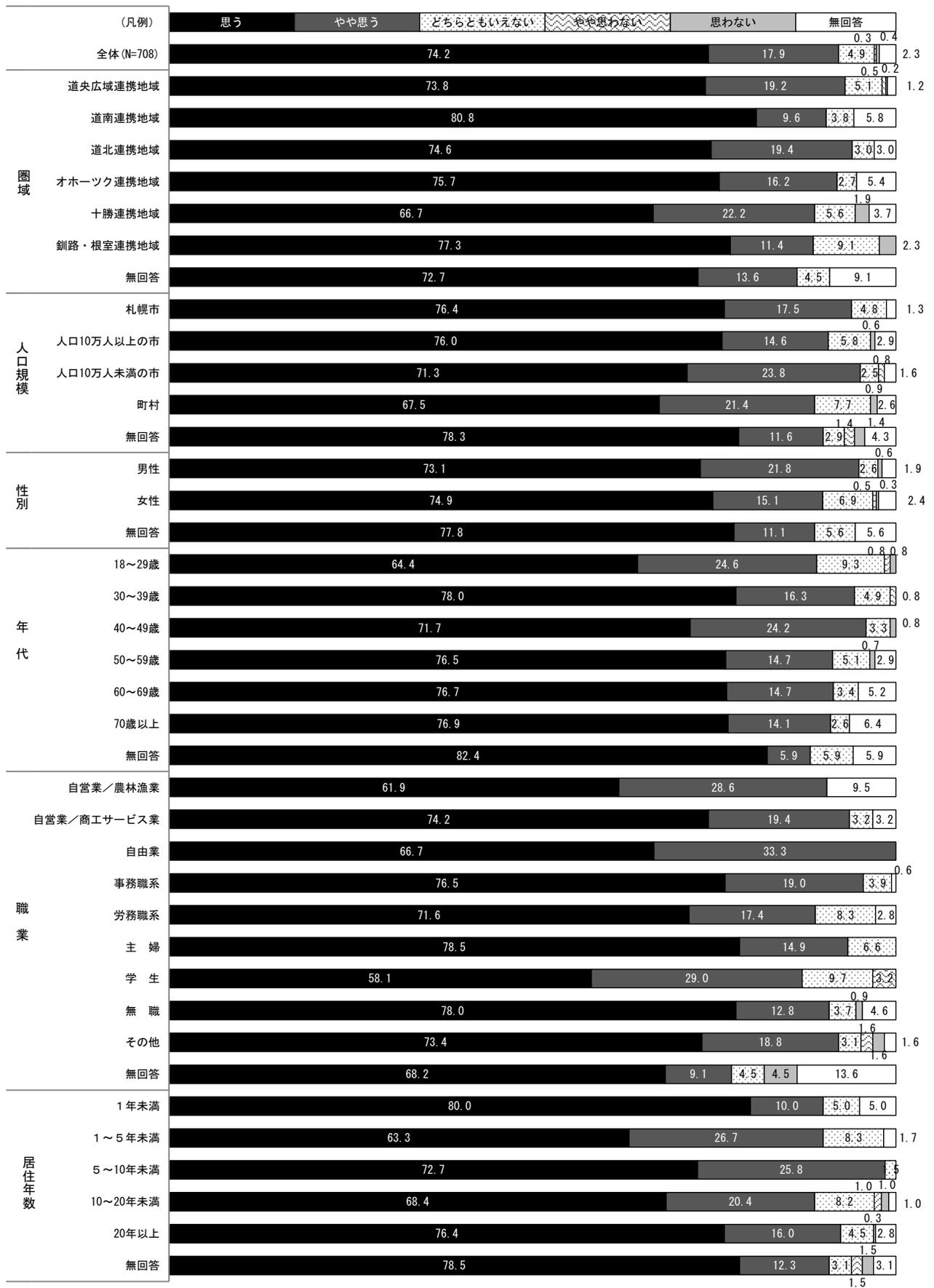
### 職業別

- 「思う」の割合は、主婦(78.5%)が最も高く、無職(78.0%)が次いでいる。
- 「やや思う」の割合は、自由業(33.3%)が最も高く、学生(29.0%)が次いでいる。

### 居住年数別

- 「思う」の割合は、1年未満(80.0%)が最も高く、20年以上(76.4%)が次いでいる。
- 「やや思う」の割合は、1～5年未満(26.7%)が最も高く、5～10年未満(25.8%)が次いでいる。

■ 未成年者・女性のSNS利用における危険性意識 (N=708)



注) 出現率が0.0%のものは図中では数値表記を略している

■ 未成年者・女性のSNS利用における危険性意識 (N=708)

		サンプル数	思う	やや思う	いどちらもない	やや思わない	思わない	無回答
		(%)						
全体		708	74.2	17.9	4.9	0.3	0.4	2.3
圏域	道央広域連携地域	432	73.8	19.2	5.1	0.5	0.2	1.2
	道南連携地域	52	80.8	9.6	3.8	0.0	0.0	5.8
	道北連携地域	67	74.6	19.4	3.0	0.0	0.0	3.0
	オホーツク連携地域	37	75.7	16.2	2.7	0.0	0.0	5.4
	十勝連携地域	54	66.7	22.2	5.6	0.0	1.9	3.7
	釧路・根室連携地域	44	77.3	11.4	9.1	0.0	2.3	0.0
	無回答	22	72.7	13.6	4.5	0.0	0.0	9.1
人口規模	札幌市	229	76.4	17.5	4.8	0.0	0.0	1.3
	人口10万人以上の市	171	76.0	14.6	5.8	0.0	0.6	2.9
	人口10万人未満の市	122	71.3	23.8	2.5	0.8	0.0	1.6
	町村	117	67.5	21.4	7.7	0.0	0.9	2.6
	無回答	69	78.3	11.6	2.9	1.4	1.4	4.3
性別	男性	312	73.1	21.8	2.6	0.0	0.6	1.9
	女性	378	74.9	15.1	6.9	0.5	0.3	2.4
	無回答	18	77.8	11.1	5.6	0.0	0.0	5.6
年代	18～29歳	118	64.4	24.6	9.3	0.8	0.8	0.0
	30～39歳	123	78.0	16.3	4.9	0.8	0.0	0.0
	40～49歳	120	71.7	24.2	3.3	0.0	0.8	0.0
	50～59歳	136	76.5	14.7	5.1	0.0	0.7	2.9
	60～69歳	116	76.7	14.7	3.4	0.0	0.0	5.2
	70歳以上	78	76.9	14.1	2.6	0.0	0.0	6.4
	無回答	17	82.4	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9
職業	自営業／農林漁業	21	61.9	28.6	0.0	0.0	0.0	9.5
	自営業／商工サービス業	31	74.2	19.4	3.2	0.0	0.0	3.2
	自由業	21	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	事務職系	179	76.5	19.0	3.9	0.0	0.0	0.6
	労務職系	109	71.6	17.4	8.3	0.0	0.0	2.8
	主婦	121	78.5	14.9	6.6	0.0	0.0	0.0
	学生	31	58.1	29.0	9.7	3.2	0.0	0.0
	無職	109	78.0	12.8	3.7	0.0	0.9	4.6
	その他	64	73.4	18.8	3.1	1.6	1.6	1.6
	無回答	22	68.2	9.1	4.5	0.0	4.5	13.6
居住年数	1年未満	20	80.0	10.0	5.0	0.0	0.0	5.0
	1～5年未満	60	63.3	26.7	8.3	0.0	0.0	1.7
	5～10年未満	66	72.7	25.8	1.5	0.0	0.0	0.0
	10～20年未満	98	68.4	20.4	8.2	1.0	1.0	1.0
	20年以上	399	76.4	16.0	4.5	0.0	0.3	2.8
	無回答	65	78.5	12.3	3.1	1.5	1.5	3.1

問30 問29で選択肢「1」または「2」を選んだ方のみお答えください。  
なぜ、危険性が潜在していると思いますか。次の中からいくつでもお選びください。

### 全体

- 「新聞やニュースなどで見聞きしたことがあるため」（89.4%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「友人、知人などから見聞きしたことがあるため」（16.9%）、「学校や職場などから危険性に関する情報を見聞きしたことがあるため」（14.7%）の順となっている。

### 圏域別

- 「新聞やニュースなどで見聞きしたことがあるため」の割合は、道北圏（100.0%）が最も高く、道央圏（89.6%）が次いでいる。
- 「友人、知人などから見聞きしたことがあるため」の割合は、オホーツク圏（32.4%）が最も高く、十勝圏（20.8%）が次いでいる。

### 人口規模別

- 「新聞やニュースなどで見聞きしたことがあるため」の割合は、人口10万人以上の市、人口10万人未満の市（共に89.7%）が最も高く、札幌市（89.3%）が次いでいる。
- 「友人、知人などから見聞きしたことがあるため」の割合は、人口10万人未満の市（23.3%）が最も高く、人口10万人以上の市（21.3%）が次いでいる。

### 性別

- 「新聞やニュースなどで見聞きしたことがあるため」の割合は、男性（87.5%）より、女性（91.2%）の方がやや多い。
- 「友人、知人などから見聞きしたことがあるため」の割合は、逆に女性（14.4%）より、男性（19.3%）の方が多い。

### 年代別

- 「新聞やニュースなどで見聞きしたことがあるため」の割合は、60～69歳（96.2%）が最も高く、40～49歳（91.3%）が次いでいる。
- 「友人、知人などから見聞きしたことがあるため」の割合は、30～39歳（24.1%）が最も高く、18～29歳（21.9%）が次いでいる。

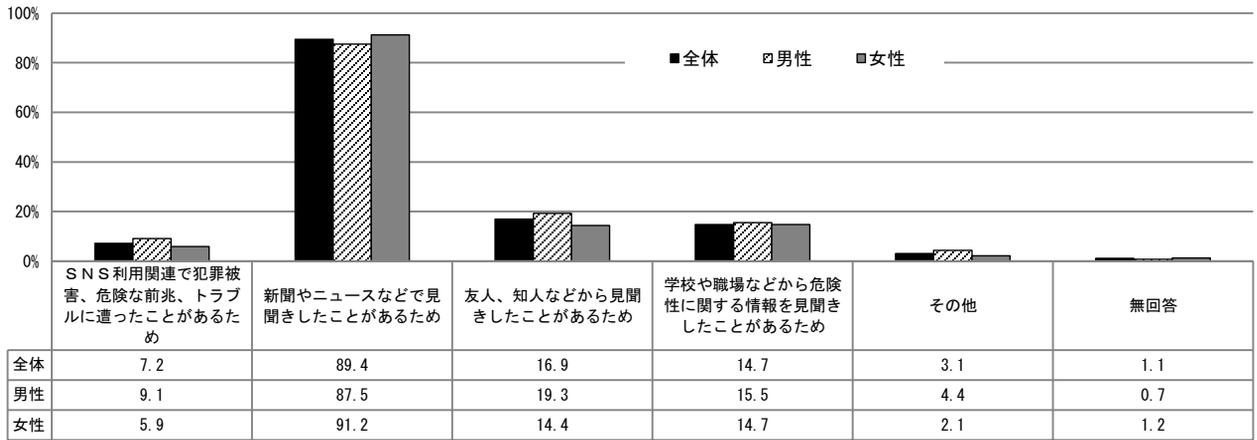
### 職業別

- 「新聞やニュースなどで見聞きしたことがあるため」の割合は、その他（96.6%）が最も高く、自営業/農林漁業（94.7%）が次いでいる。
- 「友人、知人などから見聞きしたことがあるため」の割合は、学生（25.9%）が最も高く、労務職系（19.6%）が次いでいる。

### 居住年数別

- 「新聞やニュースなどで見聞きしたことがあるため」の割合は、1～5年未満（92.6%）が最も高く、20年以上（89.4%）が次いでいる。
- 「友人、知人などから見聞きしたことがあるため」の割合は、1年未満（33.3%）が最も高く、5～10年未満（32.3%）が次いでいる。

■ 危険性が潜在していると思う理由 (N=652)



■ 危険性が潜在していると思う理由 (N=652)

	サンプル数	7.2	89.4	16.9	14.7	3.1	1.1	
全体	652	7.2	89.4	16.9	14.7	3.1	1.1	
圏域	道央広域連携地域	402	7.2	89.6	16.2	15.4	3.0	0.7
	道南連携地域	47	6.4	89.4	8.5	12.8	4.3	2.1
	道北連携地域	63	7.9	100.0	14.3	19.0	0.0	0.0
	オホーツク連携地域	34	8.8	88.2	32.4	11.8	0.0	5.9
	十勝連携地域	48	14.6	83.3	20.8	12.5	4.2	0.0
	釧路・根室連携地域	39	0.0	87.2	12.8	15.4	7.7	0.0
	無回答	19	0.0	73.7	31.6	0.0	5.3	5.3
人口規模	札幌市	215	7.0	89.3	14.0	15.3	4.2	0.5
	人口10万人以上の市	155	8.4	89.7	21.3	15.5	3.2	0.6
	人口10万人未満の市	116	6.0	89.7	23.3	19.0	0.0	0.9
	町村	104	9.6	85.6	12.5	13.5	5.8	2.9
	無回答	62	3.2	95.2	11.3	4.8	0.0	1.6
性別	男性	296	9.1	87.5	19.3	15.5	4.4	0.7
	女性	340	5.9	91.2	14.4	14.7	2.1	1.2
	無回答	16	0.0	87.5	25.0	0.0	0.0	6.3
年代	18～29歳	105	10.5	81.0	21.9	26.7	5.7	0.0
	30～39歳	116	13.8	90.5	24.1	18.1	3.4	0.0
	40～49歳	115	6.1	91.3	16.5	20.0	2.6	0.9
	50～59歳	124	7.3	89.5	16.1	16.1	3.2	0.0
	60～69歳	106	1.9	96.2	8.5	3.8	1.9	0.0
	70歳以上	71	2.8	87.3	9.9	0.0	1.4	7.0
	無回答	15	0.0	86.7	26.7	0.0	0.0	6.7
職業	自営業／農林漁業	19	5.3	94.7	15.8	5.3	0.0	0.0
	自営業／商工サービス業	29	3.4	89.7	13.8	10.3	6.9	3.4
	自由業	21	9.5	90.5	19.0	14.3	0.0	0.0
	事務職系	171	9.9	86.0	17.5	21.6	4.7	0.6
	労務職系	97	11.3	85.6	19.6	12.4	2.1	1.0
	主婦	113	2.7	92.9	16.8	14.2	0.9	1.8
	学生	27	18.5	85.2	25.9	40.7	3.7	0.0
	無職	99	5.1	91.9	10.1	4.0	4.0	1.0
	その他	59	3.4	96.6	16.9	15.3	1.7	0.0
無回答	17	0.0	82.4	23.5	0.0	5.9	5.9	
居住年数	1年未満	18	16.7	88.9	33.3	33.3	0.0	0.0
	1～5年未満	54	3.7	92.6	27.8	11.1	0.0	1.9
	5～10年未満	65	15.4	86.2	32.3	21.5	3.1	1.5
	10～20年未満	87	8.0	86.2	23.0	24.1	2.3	1.1
	20年以上	369	6.2	89.4	11.1	12.5	4.3	0.8
無回答	59	3.4	94.9	11.9	5.1	0.0	1.7	

■ 全体の値より5ポイント以上大きいもの

問31 SNSを利用した犯罪捜査に関して、警察にどのような活動を期待しますか。  
次の中から1つだけお選びください。（○は1つ）

### 全体

- 「サイバーパトロールによる取締り強化（前兆事案の取締り）」（34.5%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「新しい捜査手法を可能にする法制度確立」（18.9%）、「事件に発展した際の早期検挙、対応」（13.3%）の順となっている。

### 圏域別

- 「サイバーパトロールによる取締り強化（前兆事案の取締り）」の割合は、オホーツク圏（43.2%）が最も高く、道央圏（36.3%）が次いでいる。
- 「新しい捜査手法を可能にする法制度確立」の割合は、道北圏（25.4%）が最も高く、釧路・根室圏（22.7%）が次いでいる。

### 人口規模別

- 「サイバーパトロールによる取締り強化（前兆事案の取締り）」の割合は、人口10万人未満の市（37.7%）が最も高く、人口10万人以上の市（33.9%）が次いでいる。
- 「新しい捜査手法を可能にする法制度確立」の割合は、人口10万人以上の市（21.6%）が最も高く、札幌市（18.8%）が次いでいる。

### 性別

- 「サイバーパトロールによる取締り強化（前兆事案の取締り）」の割合は、女性（33.9%）より、男性（35.6%）の方がやや多い。
- 「新しい捜査手法を可能にする法制度確立」の割合は、男性（18.9%）より、女性（19.0%）の方がやや多い。

### 年代別

- 「サイバーパトロールによる取締り強化（前兆事案の取締り）」の割合は、40～49歳（38.3%）が最も高く、50～59歳（36.8%）が次いでいる。
- 「新しい捜査手法を可能にする法制度確立」の割合は、40～49歳（25.0%）が最も高く、30～39歳（22.0%）が次いでいる。

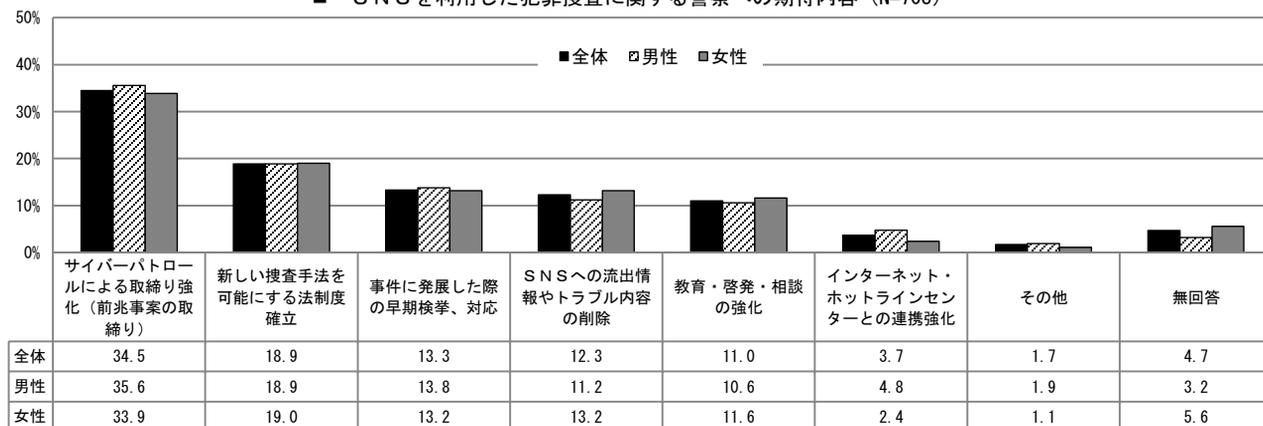
### 職業別

- 「サイバーパトロールによる取締り強化（前兆事案の取締り）」の割合は、学生（54.8%）が最も高く、自由業（52.4%）が次いでいる。
- 「新しい捜査手法を可能にする法制度確立」の割合は、無職（24.8%）が最も高く、事務職系（21.8%）が次いでいる。

### 居住年数別

- 「サイバーパトロールによる取締り強化（前兆事案の取締り）」の割合は、5～10年未満（39.4%）が最も高く、1～5年未満（35.0%）が次いでいる。
- 「新しい捜査手法を可能にする法制度確立」の割合は、5～10年未満（24.2%）が最も高く、1～5年未満（20.0%）が次いでいる。

■ SNSを利用した犯罪捜査に関する警察への期待内容 (N=708)



■ SNSを利用した犯罪捜査に関する警察への期待内容 (N=708)

	サンプル数	サイバーパトロールによる取締り強化（前兆に）	新しい捜査手法を可能にする法制度確立	事件に発展した際の早期検挙、対応	SNSへの流出情報やトラブル内容の削除	インターネット・ホットラインセンターとの連携強化	教育・啓発・相談の強化	その他	無回答	
全体	708	34.5	18.9	13.3	12.3	3.7	11.0	1.7	4.7	
圏域	道央広域連携地域	432	36.3	20.1	11.1	13.0	3.0	10.9	1.6	3.9
	道南連携地域	52	30.8	13.5	23.1	9.6	5.8	5.8	3.8	7.7
	道北連携地域	67	26.9	25.4	13.4	10.4	3.0	14.9	0.0	6.0
	オホーツク連携地域	37	43.2	5.4	24.3	10.8	5.4	2.7	0.0	8.1
	十勝連携地域	54	33.3	13.0	14.8	11.1	1.9	20.4	1.9	3.7
	釧路・根室連携地域	44	31.8	22.7	15.9	13.6	4.5	11.4	0.0	0.0
	無回答	22	22.7	18.2	4.5	13.6	13.6	4.5	9.1	13.6
人口規模	札幌市	229	33.2	18.8	14.0	13.1	2.6	11.8	2.2	4.4
	人口10万人以上の市	171	33.9	21.6	12.9	9.4	6.4	8.8	1.8	5.3
	人口10万人未満の市	122	37.7	16.4	10.7	17.2	5.7	9.0	0.8	2.5
	町村	117	31.6	16.2	17.1	11.1	0.9	13.7	2.6	6.8
	無回答	69	39.1	21.7	10.1	10.1	1.4	13.0	0.0	4.3
性別	男性	312	35.6	18.9	13.8	11.2	4.8	10.6	1.9	3.2
	女性	378	33.9	19.0	13.2	13.2	2.4	11.6	1.1	5.6
	無回答	18	27.8	16.7	5.6	11.1	11.1	5.6	11.1	11.1
年代	18～29歳	118	33.9	11.0	14.4	17.8	5.9	13.6	2.5	0.8
	30～39歳	123	35.0	22.0	15.4	13.8	2.4	10.6	0.0	0.8
	40～49歳	120	38.3	25.0	13.3	13.3	1.7	7.5	0.8	0.0
	50～59歳	136	36.8	18.4	15.4	10.3	5.1	5.9	2.2	5.9
	60～69歳	116	33.6	17.2	8.6	11.2	4.3	16.4	1.7	6.9
	70歳以上	78	28.2	20.5	12.8	5.1	0.0	15.4	1.3	16.7
	無回答	17	23.5	17.6	5.9	11.8	11.8	5.9	11.8	11.8
職業	自営業／農林漁業	21	42.9	14.3	14.3	9.5	0.0	9.5	0.0	9.5
	自営業／商エサービス業	31	29.0	16.1	16.1	3.2	6.5	16.1	3.2	9.7
	自由業	21	52.4	9.5	14.3	19.0	0.0	4.8	0.0	0.0
	事務職系	179	36.3	21.8	13.4	15.6	2.2	7.3	1.1	2.2
	労務職系	109	24.8	21.1	17.4	15.6	5.5	11.9	0.9	2.8
	主婦	121	34.7	17.4	14.0	9.9	2.5	15.7	0.0	5.8
	学生	31	54.8	9.7	3.2	16.1	6.5	9.7	0.0	0.0
	無職	109	29.4	24.8	11.9	8.3	4.6	11.0	2.8	7.3
	その他	64	42.2	12.5	12.5	10.9	1.6	12.5	4.7	3.1
	無回答	22	22.7	13.6	4.5	9.1	13.6	9.1	9.1	18.2
居住年数	1年未満	20	30.0	15.0	20.0	15.0	5.0	10.0	0.0	5.0
	1～5年未満	60	35.0	20.0	11.7	10.0	10.0	10.0	0.0	3.3
	5～10年未満	66	39.4	24.2	13.6	7.6	1.5	10.6	1.5	1.5
	10～20年未満	98	30.6	17.3	17.3	16.3	1.0	11.2	2.0	4.1
	20年以上	399	34.1	17.8	12.8	12.5	4.0	10.8	2.3	5.8
	無回答	65	38.5	23.1	9.2	10.8	1.5	13.8	0.0	3.1

■ 全体の値より5ポイント以上大きいもの

## ■「SNS利用を発端とした犯罪被害について」の調査を終えて

道民が利用するSNSの種別結果を見ると、「LINE」（62.3%）、「YouTube」（41.7%）をはじめとして、その利用率は高く、特に年代別では10～20代の利用率は9割強と極めて高かった一方、60代以上では利用率が低くなっている。

未成年や女性のSNS利用に際し、潜在する危険性については、「思う」（74.2%）、「やや思う」（17.9%）と回答された方をあわせると9割を超え、その根拠となるものとして、「新聞やニュースなどで見聞きしたことがあるため」（89.4%）と回答された方が最も多い。

実際に犯罪被害や前兆事案、トラブルの有無については、「ない」との回答が87.6%を占めている。これは、多数意見との見方ができるものの、犯罪被害等がゼロではないということと、具体的危険性について認識していないと考えることができる。

そうした中、道民が警察に期待することとして、「サイバーパトロールによる取締り強化」（34.5%）と回答された方が最も高く、次いで「新しい捜査手法を可能にする法制度確立」（18.9%）と回答された方をあわせると半数を占めている。

これらの調査結果を踏まえ、今後、更なる普及、利用率が高まるSNS利用に伴いこれらを発端とした犯罪の未然防止策を講じることと並行し、早期検挙を目指すべく、関係機関・団体等と連携を強化の上、道民の皆様が安全で安心して暮らすことのできる北海道の実現に向けて、取組を推進していく。

（北海道警察本部刑事部捜査第一課）

